

## 第28回 奥高尾陣馬山

第4支部 丁子屋塗料(株)

秦 明彦

平成18年9月3日 晴れ

いつも、ハイキング同好会の集合時間は早い。今日も朝がつかつたけれど、何とか新宿駅へ到着、6時44分発の中央線に乗り込み、ほっと一息。

その後、中野駅から乾さんが乗車、高尾駅で乗換、磯部さん、原さん夫妻と合流、8時頃藤野駅へ到着しました。若林さん夫妻はどうしたのかと心配していたら、すでに藤野駅に到着していました。今回の参加者は、以下の7人です。

前回の日光男体山は、体力急低下の私には、非常に厳しい登山になりましたが、今回の陣馬山周辺は、ハイキングの入門コースというか、手軽に歩けるところなので、安心して参加した次第です。

さて、藤野駅からは、和田行バスに乗り、陣馬山の西側を回り込む車道を進み予定通り終点の和田で下車、そのまま、和田峠まで車道を歩くのだと思っていたら、歩き始めて、まもなく右に陣馬山への登山道の指標があり、そこから登ることになりました。こんなところにも登山道があったとは知らなかったと思っていたら、しばし登るとしっかりした尾根道に出ました。実は、陣馬山を藤野側から登るメインのコースは、栃谷尾根と一ノ尾の尾根の2つであり、今回途中で出た尾根道は、一ノ尾の尾根だったのです。後は、この尾根を頂上を目指すだけ、ほどなく陣馬山山頂へ到着しました。

山頂はなかなか見晴らしがよく、西側には生藤山方面の山並みがながめられ、また中学生の時和田峠から登ったのがなつかしく思い、北側の和田峠方面を見ると、あの言わずと知れた？戸倉三山の山容が、はっきりとわかりました。

思い出せば、この3つの山には、それぞれ登っているのだけれど、未だ三山を一度に縦走して登ったことはありません。ちなみに、この三山は、白杵山、市道山、刈寄山です。山間のアップダウンが厳しく、かなり大変ですが、近いうちに三山縦走を実現しようと思いました。

話が横道にそれてしまいましたが、さて陣馬山山頂で大休止となりました。最初はウィスキーの水割りをチビチビとやっていたのですが、ビール好きの原さん(ご主人)が、茶店でビンビールを2本買ってきて、足りずにまた2本追加ということで、皆ずいぶん飲んでしまいました。普通、山行の途中では、アルコールは飲まないようにしているのですが、今日は楽なよく知っているコースということで、飲んでも全く安心という感じでした。磯部さんが、富士山が見えると言うので、南方を見てもなかなかわからなかったのですが、目をこらしてやっとうっすらと富士山を発見しました。

このように、ながめは申し分ないのですが、なぜか、山頂の中心に白馬の像があり、乾さん曰く、なぜ白馬の像があるのか、これさえなければ、とのことでした。やはり、ちょっと違和感がありますね。

充分、山頂で休憩をとった後、下山は、高尾山方面への縦走路を下り気味に行くほどなく明王峠に到着、茶店があり、ここで小休止、縦走路とわかれて、南へ相模湖方面への尾根を下りました。途中、大平茶屋跡を通過、しばらく下ると、枝越に相模湖が見渡せるようになり、やがて、与瀬神社に着きました。そこから少しの歩きで、まもなく相模湖駅前に到着しました。

打ち上げは、駅前にある新装になった食堂なのですが、その前に、乾さんがその食堂で教えてもらったというもう少し相模湖寄りの旅館で、お風呂に入りました。

再び相模湖駅前に戻り、食堂で打ち上げとなりました。ワカサギの唐揚げ、とんかつなどをつまみに、ビール、焼酎を飲み、大変盛り上がりました。

事後談、9月23日(株)に、戸倉三山縦走してきました。とても疲れました！！